

富山県 WBC

64

| | | |
|----|--------|----|
| 22 | 1クォーター | 9 |
| 17 | 2クォーター | 10 |
| 7 | 3クォーター | 8 |
| 18 | 4クォーター | 6 |

33

川崎 WSC

| Harder's 函館(北海道) | | | | | | | |
|------------------|-------|-----|----|----|----|----|----|
| No. | 氏名 | 持点 | 得点 | 3P | 2P | 自投 | ファ |
| 5 | 森 泰誠 | 2.0 | 6 | | 2 | 2 | 1 |
| 6 | 松元 健悟 | 3.0 | | | | | |
| 7 | 島 正樹 | 1.0 | | | | | |
| 8 | 高田 淳一 | 2.0 | 14 | | 7 | | 1 |
| 9 | 堀田 良明 | 4.0 | 14 | | 7 | | |
| 10 | 円山 真一 | 2.0 | | | | | |
| 11 | 安田 武志 | 2.0 | | | | | |
| 12 | 宮島 徹也 | 4.0 | 18 | | 7 | 4 | 1 |
| 13 | 浦田 蒼伍 | 3.0 | 2 | | 1 | | |
| 14 | 中村 昌樹 | 2.0 | 2 | | 1 | | 1 |
| 16 | 中川 高充 | 1.5 | | | | | |
| 17 | 野沢 拓哉 | 1.5 | 8 | | 4 | | |
| 合 計 | | | 64 | | 29 | 6 | 4 |

| 秋田県 WBC(東北) | | | | | | | |
|-------------|--------|-----|----|----|----|----|----|
| No. | 氏名 | 持点 | 得点 | 3P | 2P | 自投 | ファ |
| 4 | 志村 政一 | 4.0 | | | | | |
| 5 | 三ツ橋 建治 | 1.0 | | | | | |
| 6 | 村田 哲也 | 2.0 | 2 | | 1 | | |
| 8 | 岡野 憲太郎 | 1.5 | 6 | | 3 | | 1 |
| 9 | 田口 昌宏 | 2.0 | | | | | |
| 10 | 中嶋 仁 | 4.5 | | | | | |
| 11 | 観音 仁 | 2.0 | 6 | | 2 | 2 | 1 |
| 12 | 桜井 芳明 | 1.0 | | | | | |
| 13 | 石原 正治 | 4.5 | 9 | | 3 | 3 | 5 |
| 14 | 小野寺 章彦 | 1.0 | | | | | |
| 15 | 坂田 健二 | 2.0 | 10 | | 5 | | 1 |
| 合 計 | | | 33 | | 14 | 5 | 8 |

主審/増竹 昇 副審/岸 彦太郎 吉安 ゆみ
24秒タイマー/小林 明日香

スコアラー/恩地 李果 タイマー/川島 里菜

■ 戦評 記入者/増竹

<高崎市バスケットボール協会>

- 1Q: 富山県車椅子バスケットボールクラブのボール保持でスタート。富山12番のシュートが決まる。川崎もシュートを打つが、なかなか決まらず。富山12番のリバウンド、インサイドシュートでリードを広げる。富山のマンツーマンディフェンスが効いて、川崎インサイド攻められず。川崎のオフンスリバウンドも富山に取られ、ターンオーバーを許してしまい、1Qは22-9と富山リードで終了。
- 2Q: 川崎ボールでスタート。外からシュートを打つが、得点に結びつかない。富山のディフェンス力、個人技の高さが目立つ。シュートの確率も、インサイド、アウトサイドとも高く、川崎の追従を許さないまま終了。2Q:17-10(前半39-19)
- 3Q: 富山攻守共12番を中心に組み立てる。川崎3Q、6-2とリードした時点で、富山タイムアウトを取り8番を投入。その後、富山12番と8番のコンビネーションで得点を重ね、3Q:7-8で終了。
- 4Q: 富山リバウンドを取り、ターンオーバーで得点を重ねる。4Q:18-6で終了。(後半25-14)

富山の個人技術の高さ、スピード、ディフェンス力が他チームに比べ、抜き出ていると感じた。川崎も良く頑張ったと思う。フェアでいい試合でした。

■ 感想

- 毎年車椅子バスケットは観戦に来ていますが、とても迫力があって素晴らしいと思います。1対1でのお互いの駆け引きなど素晴らしいです。富山県WBCは速攻もあり、ロングシュートも入って、見ていてすごいなあと思いました。ディフェンスがいいので、川崎WSCは点が取れないのかなと思いました。(女 52歳 主婦)

- ・今回、車椅子バスケットボールを見たのは初めてだったのですが、どの試合も、身体にハンディを抱えている人達とは思えない程、動きにキレがありました。決勝はさらに激しく、見ている側もつい立ちあがって声を出してしまうほどでした。また機会があれば見たいと思います。本当にいい試合であり、これから生きていく上でいろいろ学ばせてもらいました。(男 29歳 介護士)
- ・決勝の試合を拝見させていただきました。私は昔、中学生の頃バスケットをしていましたが、車椅子でのバスケットは体力・気力が人一倍必要なのではないかと思います。もちろん、チームワークが必要なのは言うまでもないが、選手の皆さんの体つきも普通の方と違い、上半身が発達しているように思う。もし、自分が車椅子生活になった場合、私も車椅子バスケットをやってみたい。選手の方々には、体に気を付けて頑張っていたいただきたいと思います。(男 42歳 会社員)
- ・チーム紹介は楽しかった。バックミュージックが大きい程だったが・・・ゴール下の「ギュッ」「ガチャッ」という音に迫力を感じた。ケガを恐れないファイト溢れるプレーに感動しました。プロの前座で試合があればいいのと思います。ますます皆さんが活躍できることを祈念します。(男 45歳 会社員)
- ・初めて応援に来ました・(大人2人、小人2人) 皆さん頑張っている姿に感動しました。子供達(孫)もこれからの人生頑張れると思います。(女 70歳)
- ・迫力があり、すごかったです。車椅子で思いのほか小回りがきくことに驚きました。簡単に外れたりするみたいなのに、あんな激しい動きに車椅子が耐えられてすごいと思いました。選手の皆さん、これからも頑張ってください。(女 29歳 事務員)
- ・選手各々の持ち点から一つ一つのゴールの違いと重さを感じます。準決勝で富山県WBCを観て、決勝戦で富山県WBCと川崎WSCを見る頃は、富山県WBCがゴールを決める度に、群馬県出身の私が知らぬ間に富山県WBCのチームに拍手していた。富山県WBCの背番号12番、17番の選手が楽しそうに試合をしている姿は健常者、障害者の壁がなかった。健常者の私が彼らに精神・身体共に負けている気がした。今後、車椅子バスケットの益々の発展を祈念致します。このような大会が高崎の浜川で開催されることを誇りに思います。もっともっと県民の一人として、この大会を通じて開催期間中、高崎を熱く輝く日々をしたいものです。この大会に参加している選手の中に、パラリンピックに出場するような選手がいたら紹介してほしい。もっと盛り上がると思う。(男 59歳 流通業)
- ・さすが!決勝戦迫力満点!!熱い思いが溢れています。応援の盛り上がりには欠けるので、もっと人が集まるよう、CM、間に応援の踊りや歌など入れたらどうでしょう。富山の動きが速いので、やはり優勝したのでしょうか。本当に皆に成し遂げる力を与えていると思います。ボランティアの方々にも感謝です。感動をありがとうございました。(女 35歳 主婦)
- ・今回初めて観戦させていただきました。車椅子同士がぶつかり合い、初めて見た私はハラハラしました。見慣れてきたらとてもエキサイティングなスポーツと感じ、応援の声もひととき大きくなりました。車椅子ごと転んだ時はどうなる事かと思いましたが、ひとりで起き上がり、何事もなかったように再びプレーに参加している姿はとてもカッコ良かったです。私の娘が富山県の高岡にいますので、個人的に富山のチームを応援させてもらいました。是非、来年も観戦に来ます。皆様頑張ってください。ありがとうございました。(女 57歳 主婦)
- ・友人に誘われ、本日初めて車椅子バスケットを観戦しました。車椅子を操作しながらのパス回しや正確なシュート等のハンディを感じさせないプレーに感動しました。明日からの元気を頂き、感謝の思いです。(男・女 45歳以上)
- ・初回から見させていただいていますが、いつもパワフルな動きで、車椅子とは思えないような動きだと感じています。(女 58歳 パート/主婦)